

学校再開後の子どもたち



4月8日始業式の朝、大きな声を出さない期間が続いたせいか、登校時の子どもたちのあいさつの声はあまり元気がない。でも子どもたちが登校する様子を見て、私はとてもうれしかったです。12時過ぎ、児童玄関から出てくる子どもたち100人ほどに「学校どうだった?」「学校楽しかった?」と聞くと、「楽しかったあ!」「はあ~い!」とほぼ100%の子どもたちが大きな声で、笑顔で答えてくれました。本当にほっとしました。欠席もいつもよりも少ないくらいで驚きました。お休みの子どもさんは10名以下でした。(もちろん感染予防のため休まれても構いません。基本、出席停止扱いとしています。)休み時間は、運動場を走り回る子どもたちの姿が見られました。

菊陽西小だより

4月

NO.2

R 2. 4. 14

菊陽町立

菊陽西小学校

文責：草場ルミ子

就任式・始業式・担任発表はLIVE配信で!

3月の休校中から頭を悩ませていたのは、担任発表。本校では、4月8日児童玄関に、新しいクラス名簿が貼り出され、子どもたちは自分でそれを見て、新しい教室の新しい席に着きます。そのときは、担任は誰か分かりません。例年、体育館で担任発表をするのですが、今年度はそれが叶いません。そこで考えたのが次の方法。



LIVE配信で「今から担任を発表します。準備がありますので、皆さんは目を閉じて顔を伏せてしばらく待っていて下さい。」と言いました。各担任はその間に、自分の教室近くに移動します。転入生がいるクラスは転入生も連れて移動です。移動が済んだ頃合いを見計らって、「お待たせしました。目を開けてください。みんなの目の前にいる先生が、今年あなたの担任です。」が担任発表。「わあ~い」「やったあ」「え~」など、各クラスでしばらく盛り上がった後、担任外の先生たちをLIVE配信で、紹介しました。こんな方法、教員になって初めてのことでした。お子さんの感想はいかがでしたか?



そして再び休校4/14(火)午後~5/6(水)



本当に残念です。でもしかたありませんね。

子どもたちが、しっかり頑張ろうとしている様子が、見ていてよくわかるだけに・・・残念ではあります。4月13日と14日で前学年の未習事項の授業や休校前に済ませるべきことを各担任が必死でやりました。

今年度から、一部教科担任制の導入を予定しています。

5年生では、早速、休校前に4年生時の未習事項を少しでも進めようと、5クラス全てに対して、国語は5-1担任の穂田先生、社会は5-2担任の河野先生と5-4担任の田中先生がひとコマずつ、保健は5-3担任の横田先生、算数は5-5担任の木村先生と算数少人数担当の鋤本先生という風にミニ教科担任制で対応していました。写真は5-2で算数の授業をする木村先生と鋤本先生です。



休校中の課題については、担任が復習プリント等を持たせています。13日の放課後から、印刷機フル稼働。また、図書室の貸し出し開始日を早めて、**図書室の本**を1人最大5冊借りて帰っています。さらに保健室からは、規則正しい生活が続くよう毎日の健康チェックカード(体温や起床時刻などを記入する)も出しています。

児童受け入れについては、3月と同様、別紙プリントをご覧になり、事前に学校にご相談下さい。学校の職員に対しても、在宅勤務の指示も来ておりますが、できるだけ対応したいと考えています。

また**家庭訪問**については、当初は新1年生のみを予定していましたが、全学年、玄関先訪問を実施します。(保護者の方は不在でもかまいません)1年生につきましては、立ち話ですが、担任と保護者の方が直接話す時間をとりたいと考えています。

登校時の

子どもたちの力に驚きと感動です。今年度の登校日はぶつづけ本番で四月八日にスタートしても順調で、十日は新一年生も初めて登校する日です。登校の様子もとても順調で、班長さんや上級生が、しっかりと新一年生を間にに入れて連れて来てくれています。あいさつもとてもよいです。見守りをして下さっている地域の方からも「子どもたちの顔に、学校に行くうれしさが出ています。」「上級生がしっかりと気を遣って連れて来ています。」との話を聞きました。卒業式も一回も練習しなかったのに、子どもたちの動きが素晴らしく、職員みんなどで感動したことも思い出しました。子どもたちの力はすごいです。よくがんばっていますね。子どもたちの力はすごいです。